衆議院議員 穴見陽一（あなみ よういち） FAX通信 H28年 1月4号

「熱狂のもたらす破壊」

先日沖縄県宜野湾市長選挙で与党が支援していた現職の佐喜真氏が前回の票差を大きく上回って勝利しました。翁長沖縄県知事選から生まれた「オール沖縄」という大きな流れに一定のブレーキがかかったカタチとなりました。

選挙前、私も佐喜真氏応援のため宜野湾入りしました。当時は知事を先頭にしたオール沖縄が、地元2紙の絶大な応援を受け、かつてないほどの与党側に厳しい雰囲気が宜野湾市を覆っていました。**オール沖縄に反する発言が出来ない空気が充満**していると、宜野湾の方々が困惑した顔でこぼしていて、私もただならぬ厳しさに心中穏やかでありませんでした。

某沖縄大手企業の社長と面会した時に、選挙協力は出来ないと前置きしたうえで、こうおっしゃられました。「**沖縄の人達は実はとてもバランス感覚がある**んだ。どんなに熱狂しているようでも、やり過ぎたと思ったら素早く修正してくる。これは琉球王朝時代から外国に翻弄されてきた歴史が生んだ習性かも知れないが、人と人との距離も近くて意外と早く修正が利く。**今回は沖縄人のバランス感覚が結果を出すはずだ。**」と。

話は変わりますがISというイスラム過激派武装集団がネット等で世界中にばら撒いている過激思想から若者を守る為の取り組みを各国が行っています。過激思想から武力テロが生まれて来る姿には、かつてのオウム真理教事件と酷似したものを感じます。宗教は確認出来ない世界を取り扱う思想・運動であるだけに、間違うと過激になり易い性質があると感じます。

世界史を俯瞰してみても、熱狂が凄惨な戦争を沢山生み出してきました。イスラムの聖戦、十字軍、30年戦争、清教徒革命、フランス革命、共産主義革命、文化大革命等、正義心を出発点とし、正当化されているものであっても、凄惨な戦争であった事は間違いないでしょう。新しい時代が生まれる時、過激な熱狂の力でしか旧時代の頑強な構造を打ち砕くことは出来なかったことも事実であり、むしろ讃えねばならぬところもあろうと思います。

しかし、破壊の後に来るのは間違いなく混乱です。サダムフセインが倒された後も、アフガニスタンのタリバンが掃討された後も、アラブの春ですらも、その後に来たのは従前より悪い事態、即ち混乱でした。未だにその混乱を誰も治める事が出来ていません。熱狂の果ての破壊は素晴らしい世界を生み出すのではないのです。

素晴らしい世界は、権力闘争を治め丁寧な社会構造の再構築をしてゆく地道な努力の後にしかやって来ません。しかし熱狂を利用しようという人達も後を絶ちません。熱狂は大勢の注目と関心を手に出来るからです。多くのマーケティング手法は、熱狂を生み出す技術とも言えると思います。マスメディアはまさにその最先鋒です。世の中は熱狂への仕掛けに満ちているとも言えるでしょう。

しかし、恋と同じく熱狂は私達を盲目にします。熱狂が冷めた時に後悔が残るのことしばしばです。**私達は熱狂の仕掛けの中を賢く生き抜き、同時に悪影響の大きな熱狂の仕掛けを退けなければなりません。自由主義といえども人を不幸にする自由を認めていいはずはありません**から。よく仕掛けられるレッテル貼りのワンフレーズ選挙などはその最たるものの一つかもしれません。

今夏の参院選大分選挙区の こしょう はるとも **自民党公認候補に弁護士の古庄 玄知氏。**

実感を、その手に。 自民党 www.jimin.jp

公正・公平で思いやりあふれる政治。

こしょう はるとも 古庄 玄知

自由民主党大分県参議院選挙区第二支部長・弁護士

〈こしょうはるともプロフィール〉

昭和32年　12月23日 国東市安岐町にて生まれる
昭和48年　杵築市立杵築中学校卒業
昭和51年　大分県立杵築高等学校卒業
昭和55年　早稲田大学法学部卒業
昭和57年　司法試験合格
昭和60年　弁護士開業（大分県弁護士会）
平成20年　大分県弁護士会 会長

別府大学講師（非常勤）
大分朝日放送
「スーパーJチャンネルおおいた」コメンテーター
暴力追放大分県民会議相談委員
その他県や市町村の各種委員　など歴任

趣味　登山・短歌等　妻・娘2人 大分市在住

Facebook でも活動報告を行っています。〈Facebook アドレス〉https://www.facebook.com/anamiyoichi

皆様のご意見をお聞かせください！ お待ちしています。

衆議院議員 穴見陽一（あなみ よういち） 後援会 事務所

〒870-1133 大分市大字宮崎867-18　**TEL.097-567-1319　FAX.097-567-2010**

http://www.anamin.net　E-mail:info@anamin.net